

家で池を作りはじめました

「やりたいと思っていたことをやるのが大切だ」という話を聞き、1月ほど前から自宅の庭に池を作り始めました。

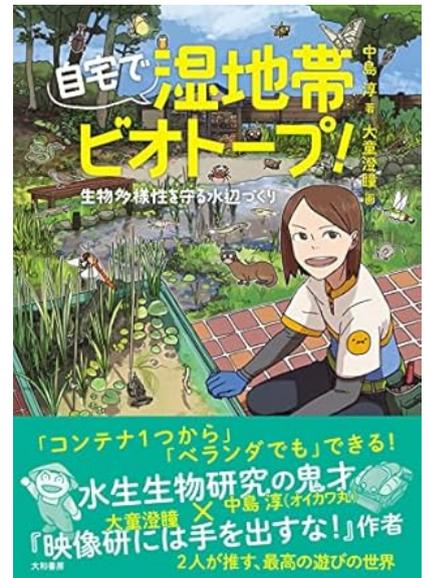
何年も前から、子どもが大きくなったら趣味でビオトープを作りたいと思っていましたが、ある日思い立って突然始めることにしました。(子どもたちの探究をがんばる姿から影響を受けていた部分もあります)

動画や買った本(右の本、とても分かりやすかったです)を参考にして、暑くて芝刈りができず草がのび放題だった芝をカブクで引っぺがし、スコップで穴を掘りまくり、インターネットで買った防水シートを引きました。

近くの山で手に入れた苔を敷き詰め、近くの川で手に入れた水辺の草を植えました。

自力では池に来れない魚やタニシなどの生き物は、捕まえてきて入れました。しばらくすると、入れていない水生昆虫が泳いでいたり、トンボが飛んでくるようになりました。

まだまだ防水シートが露出している部分があって見栄えが悪いので、来年の春に草が芽吹くまでに土などを敷き詰めたいです。「エコトーン」という水中と陸上の境界があいまいな部分を作ると多様な生物が生息しやすくなるそうなので、そのエコトーンも増やしていきたいです。



【池を作りたい人におすすめです】



【池づくり前 猛暑の中で作業をしました】



【今朝の様子 池作りが毎週末の楽しみです】

生き物の生息場所の一つとして抜いた雑草をたい肥にするスペースも作りました。すると、不思議なことに雑草を抜くことも楽しみになってきました。今うちでウサギを預かっているのですが、ウサギの糞はよいたい肥になると聞いて、たい肥作りのことを考えてわくわくしています。

「やりたいと思っていたことをやる」というのは、なるほどなかなかよいことです。



【使用済みの土と近くの山の苔で作ったエコトーン】



【近くの川に生えていた草がよい感じにのびています】

探究学習というのは、子どもたちの自主性や探究心を育むという点でとてもよい学習だと思います。

ただ、探究がもつ効果はそれだけではなく、大人になってからも続くものなのではないでしょうか。「自分の好きなことをとことん探究できる」ということは、人生をとても楽しく、豊かなものにしてくれるように思い、改めて探究学習の価値を感じました。

探究も後半がスタートです。「やりたいと思っていたことをやる」ということを子どもたちが思う存分できるように、背中を押し、応援していきたいなと思います。



【現在の池 ビニールが露出しているところを改善していきたいです。右上のオブジェは子どもが作った守り神です】